

第15回日本アンダーライティング協会年次大会におけるブース出展について

株式会社ディー・エヌ・エーのヘルスケア事業の中核を担う株式会社データホライゾン（本社：広島県広島市、代表取締役社長兼CEO：瀬川翔）の子会社、DeSCヘルスケア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：瀬川翔、以下DeSCヘルスケア）は、第15回日本アンダーライティング協会年次大会において以下概要のとおり、ブース出展を行うことをお知らせします。

【第15回日本アンダーライティング協会年次大会 ブース出展 概要】

会期	2026年5月21日（木）
会場	九段会館テラス コンファレンス&バンケット
内容	DeSCヘルスケアが提供する匿名加工情報である健康・ヘルスビッグデータは、加入者属性の異なる健保・国保・後期高齢者を網羅するリアルワールドデータに加え、健康増進アプリ「kencom®」由来のライフログデータやアンケートデータ（PRO）を統合分析できる点が強みです。 出展ブースでは、DeSCヘルスケア提供のデータベースを始めとしたリアルワールドデータの利活用方法と基礎率分析Webツール「ACTUA」のご案内を行います。

■アンダーライティングとは？

保険会社は保険の加入申込に際し、被保険者の現在および過去の健康状態等について審査を行い、引受の可否を決定しています。この審査のことを「アンダーライティング」といいます。保険会社においてアンダーライティングを業務として行うアンダーライターは、保険会社が引受けるリスクを評価し、保障を提供するかどうか決定するとともに、その保障にあった適正な保険料を決定しています。日本アンダーライティング協会は、アンダーライティング業務の重要性を啓蒙し、その専門知識と技量を有するアンダーライターの人材育成等を行う保険会社等を会員とする団体です（[日本アンダーライティング協会の事業等詳細](#)）

■DeSCデータベースの活用で可能になること

DeSCヘルスケアが提供するヘルスビッグデータを活用することで、アンダーライターはより精緻なリスク評価が可能となります。例えば、従来であれば高リスク体として特別保険料条件付となっていた人が、条件なしで保険に加入することや、これまでは謝絶体となり、保険会社が保障を提供していなかった（保険会社が自社にて経験データを持っていない）疾病についても、全年代でリスクを評価することで引受緩和の検討が可能となる場合があります。

今後もDeSCヘルスケアは、健康・医療分野におけるリアルワールドデータを活用した研究を支援し、エビデンス創出を促進することで生活者の健康寿命の延伸と医療費適正化の課題解決に貢献してまいります。